

Vol.49  
令和3(2021)年9月

いちのみやし男女共同参画情報紙

# いーぶん

素敵なパートナーになるために

特集

コロナ禍の防災  
×男女共同参画



いちばん  
だいすき。  
一宮

100th  
いちのみや市100周年 2021

新型コロナウイルス感染症の収束が見通せない中、感染予防を意識した生活様式は、日常のものになりました。

災害時にも、感染予防を意識した備えが求められます。

あなたの備えは万全ですか？

# 防災 × 男女共同参画

災害は、地震や台風などの自然現象に、どう備えるかによって被害の大きさが変わると考えられています。性別や年齢、家族の構成など、様々な社会的立場によって災害の影響は異なりますし、必要な備えも同じではありません。

## 災害時の避難所では



リーダ役を任され、やりがいはあったが、苦しい思いもあった。  
話し合いや相談できる環境が大切だと感じた。



「男性がリーダー役で意思決定の中心、女性は補助役」といった性別を理由とした役割分担が行われやすいです。  
物資の配布場所に生理用品を取りに行くことが恥ずかしかったです。



子どもの夜泣きで周りに迷惑をかけていないか、常に不安でした。  
おむつの交換や授乳も場所が決められていれば安心できます。



日頃、介護サービスを利用しています。  
災害時、どう支援が受けられるか分からず不安でした。

## 自分たちで守る

### 自助

#### 個人・家族

自助とは、必要な備えをして、自分と家族の安全を、自分たちで守ることです。

それぞれの家庭に合った備えを考えてみましょう。



### 共助

#### 地域

共助とは、災害時に、まず自分や家族の安全を確保した後で、地域の人たちが力を合わせて協力することです。

### 公助

#### 行政機関

公助とは、市役所や消防、警察などの行政機関が災害支援活動を行うことです。



# わたしたちにできる備え

いざというときに困らないように、準備をしておきましょう。

## 避難のとき 持ち出すもの



### すぐに持ち出せる 非常持出品

- 飲料水
- 非常食
- マスク・消毒液・体温計
- 医薬品・常備薬
- 免許証・健康保険証
- 貴重品・現金

できれば、家族全員に1つずつリュックサックを用意します。  
とっさに持ち出せるよう、目につくところに備えておきましょう。

- 懐中電灯・予備電池
- 携帯ラジオ
- 携帯電話・充電器
- ヘルメット
- 軍手
- 予備のメガネ

- ティッシュペーパー・  
ウェットティッシュ
- ビニール袋
- タオル
- 下着・着替え
- 雨具・雨合羽
- 使い捨てカイロ

## 家に 備えておくもの

### 自宅または避難先での避難生活に備える 非常備蓄品

- 飲料水
- 缶詰・レトルト食品
- お菓子類
- インスタント食品・スープ類
- わりばし・紙のコップ・皿

救援物資が届くまで自活できるよう、食糧品、消耗品は  
ひとり3日分以上、できれば1週間分を用意しましょう。

- 折りたたみ式ポリタンク
- キッチン用ラップ・アルミホイル
- ゴミ袋
- 卓上コンロ・予備のガスボンベ
- 鍋・やかん

- 簡易トイレ
- トイレットペーパー
- 洗面用具・石けん
- 下着・衣類(ジャージなど)
- 毛布・タオルケット

### 乳幼児のいる家庭

- ベビーフード・ミルク
- おもちゃ・絵本
- おむつ・おしりふき
- 母子健康手帳

### 女性向け

- 生理用品・おりものシート
- 化粧水・乳液
- 水のいらないシャンプー
- 防犯ブザー

### 高齢者のいる家庭

- お薬手帳
- おむつ・パッド
- メガネ
- 杖・補聴器

自分や自分の家族に必要なものは、それぞれ違います。  
余裕を持った準備を心がけましょう。

## コロナ禍で避難所の備えはこう変わりました

避難所は、人が集まり、密接する距離になりやすい場所です。避難者はもちろん、避難所の運営者の感染を防止するためにも、感染防止対策を徹底することが、とても重要です。

市では、受付時に検温や健康状態の確認を行うなどの対策はもちろん、組み立て式のテントや間仕切りなどの必要備品を整えました。

これによって、感染防止だけでなく、プライバシーに配慮する環境の整備も進みました。



受付には、パーティションや消毒液を置き、  
検温を行います。



組み立て式のプライベートルームです。  
飛沫による感染が防止できます。

## なくそうDV 困ったときには相談を

新型コロナウイルス感染拡大による外出自粛や経済的な不安から、DV(配偶者暴力)の増加が心配されていますが、大きな災害時にも、被害の増加や深刻化のリスクがあります。

### ●全国共通の短縮ダイヤル

発信地等の情報から、最寄りの相談機関に電話がつながります。

DV相談(相談機関:配偶者暴力相談支援センター) #8008(はれはへ)

性暴力被害相談(相談機関:ワンストップ支援センター) #8891(はやくワンストップ)

### ●DV相談+(プラス)

電話とメールは24時間対応です。外国語にも対応しています。

スマートフォンからは右のQRコードよりご利用ください。

電話:0120-279-889(つなぐ はやく)



### ●一宮市女性悩みごと相談

相談時間:月~金 10:00~12:00、13:00~16:30、祝日・年末年始は休み

相談方法:面接、電話

相談場所:本庁舎4階 46番窓口(子ども家庭相談課)

電話 話:0586-28-9149

『いーぶん』は『男女共同参画』に関する様々な情報や話題を皆さんに提供する情報紙です。  
『いーぶん』という名称には、男女の平等『EVEN』とみんなの『言い分』という意味が込められています。

編集協力者／岡西 美子、吉田 和江、伊藤 孝司、岩田 宏美 編集・イラスト協力者／後藤 明美  
編集・発行／一宮市総合政策部政策課

〒491-8501 一宮市本町2-5-6 TEL 0586-28-8952 FAX 0586-73-9128

Eメール [seisaku@city.ichinomiya.lg.jp](mailto:seisaku@city.ichinomiya.lg.jp) ウェブサイト <https://www.city.ichinomiya.aichi.jp/>

\*政策課のウェブサイト(ページID 1011667)では、『いーぶん』のバックナンバーがご覧いただけます。

\*『いーぶん』は市内公共施設で配布しています。配布場所については政策課にお問い合わせください。